

緊急時動物救護センター編



日本小動物獣医師会
災害対策委員会

センターが必要な理由

- ❖ 被災した動物病院獣医師の雇用
- ❖ 獣医医療チーム（VMAT）の受け入れ場所
- ❖ 被災地の避難所巡回の拠点
- ❖ 被災した保健所の一部代行

地元センターの目的

- ◆ 地元の動物を地元で育てる
- ◆ 面会が出来る距離
- ◆ 家もお金も失った飼主の救済
- ◆ 放浪動物の保護

事前に準備

- ◆ 事前に口座開設
- ◆ センター用地の確保
- ◆ ホームページの立ち上げ
- ◆ マスコミ対応
- ◆ ボランティア募集 等々

センターの問題点

- ・ 動物達のストレス軽減➡しつけ,社会化
- ・ 用地の確保
- ・ インフラの不備➡ネット環境不備、電気、上下水道。(ガスはプロパンガスがベスト)
- ・ 駐車場不足
- ・ 地元被災獣医師の指導力不足と疲弊
- ・ スタッフの専門知識不足
- ・ 初めに来た獣医師の暴走
- ・ ボランティア同士のいじめ ボランティアの20～30代が多い

センターの役割

- ・被災動物の保護と一時預かり
- ・保護動物のマッチングと所有権放棄された動物の譲渡
- ・フードやペット用品の無料配布
- ・無料診療及び去勢・避妊手術(地元動物病院を妨げない)
- ・動物情報の一元化
- ・同行避難が行われている避難所・仮設住宅への巡回

獣医師派遣システム構築

- 日本獣医生命科学大学からの派遣
- 仙台市獣医師会からの平日の獣医師派遣体制
- 大崎市獣医師会からの獣医師派遣（初期から）
- 東京の獣医師団体(東京イースト獣医協会)
- 将来的には所属団体のボランティア獣医師コーディネーターからのネットでの派遣（日精診の様に）

組織図

- ❖ 最高指揮官：地方会獣医師会長（ICS）
- ❖ 運営母体：地元自治体/地区獣医師会
- ❖ 各支部に保護施設：シェルター/動物病院
- ❖ センター内の組織図

スタッフ（獣医師）の役割

- ◆ リーダー（1人）とサブリーダー（1、2人）
- ◆ 連携を取って運営に当たる
- ◆ ローテーションを組むなど
- ◆ リーダーミーティング
- ◆ スタッフミーティングとボランティアミーティングは別に行う。スタッフミーティングにはボランティアは出席させない

動物管理スタッフ

動物の収容時

- ✦ 収容時の緊急ワクチン接種
- ✦ IDチェック
- ✦ 健康チェック→
- ✦ トリアージ
- ✦ ケージの収容
- ✦ シェルター・エバリュエーターのセンター評価を受ける

巡回

- ❖ **衛生管理（感染症予防）**
- ❖ 健康チェック
- ❖ 行動/ストレスチェック
- ❖ 投薬
- ❖ **診断**
- ❖ 症例定義（異常行動、真菌、FVR、下痢、異常尿（ストレス性/内因性）等）
- ❖ **治療**
- ❖ 症例定義に従った一貫した治療

ボランティアコーディネーター

- ◆ ボランティアの募集管理
- ◆ ボランティアオリエンテーションの管理
- ◆ ボランティアと職員の架け橋
- ◆ ボランティア研修会の管理
- ◆ ボランティアの配属とスケジュール管理
- ◆ 施設に不適切なボランティアの解雇（明文化）
- ◆ ボランティアのスクリーニング、書類管理

ボランティア中の問題対処

- ❖ ボランティア募集→平常時からのボランティア登録
- ❖ 犬の喧嘩（咬傷）→傘をいきなり開く
- ❖ ボランティアの怪我→ボランティア保険/病院
- ❖ ボランティア内の問題→ 一人で抱え込まずに
スタッフで相談し、対応

ボランティアの役割 <犬>

- * 犬舎掃除
- * お散歩
- * 給餌
- * エンリッチメント
- * 一時預かりボランティア

ボランティアの役割 <猫>

* 猫舎掃除

* 給餌

* エンリッチメント

* 一時預かりボランティア

ボランティアの役割 <一般>

- * 洗濯
- * 施設のメンテナンス（大工仕事/修理etc）
- * 譲渡会お手伝い
- * 広報/ニュースレター
- * 備品管理
- * ファイリング、電話応対

ボランティアの役割 <獣医療ボランティア>

* 処置/治療はシェルターの手順を順守、診断はしない

ボランティアの仕事内容<犬>

◆ 犬舎掃除

- ◆ →掃除手順（衛生管理）は各シェルターで決めて指示
- ◆ →攻撃性のある犬/罹患動物はボランティアに触らせない

ボランティアの仕事内容

◆ お散歩

- ◆ →リードの着脱はスタッフ
- ◆ →攻撃性のある犬はボランティアには渡さない（犬を見極める）
- ◆ →排泄物処理袋と排泄物は持ち帰る
- ◆ →しつけ/トレーニングはさせない
- ◆ →排泄時の様子を観察/報告
- ◆ →散歩中の他の犬との接触を避ける
- ◆ →喧嘩の際にはボランティアが止めず、スタッフを呼ぶ
- ◆ →拾い食いをさせない

ボランティアの仕事内容

◆ 給餌

- ◆ →フードの準備/配分はスタッフ、攻撃性の強い犬/罹患動物はスタッフ
- ◆ →シェルターの手順通りに指示
- ◆ 犬ごとに明記

ボランティアの仕事内容

◆ エンリッチメント

- ◆ →対象動物はスタッフの指示に従う
- ◆ →遊び（しつけ/トレーニングはさせない）
- ◆ →シャンプー/トリミング（トリマーボランティア）
- ◆ →おもちゃの誤飲/誤嚥に注意
- ◆ →遊び方はスタッフの指示に従う
- ◆ →衛生管理（消毒）

ボランティアの仕事内容

◆ 一時預かりボランティア

- ◆ →訪問して、環境を確認（逃げないような対策）
- ◆ →スタッフの判断した犬をフォスター
- ◆ →期間もスタッフの指示に従う
- ◆ →預かり中の報告は定期的（2、3日毎）に
- ◆ →フード/ペットシーツは提供
- ◆ →異常の際は速やかにスタッフに連絡

ボランティアの仕事内容<猫>

◆ 猫舎掃除

- ◆ →掃除手順（衛生管理）は各シェルターで決めて指示

◆ 給餌

- ◆ →フードの準備/配分はスタッフ、攻撃性の強い猫/罹患動物はスタッフ
- ◆ →給餌手順も各シェルターで決めて指示

ボランティアの仕事内容<猫>

◆ **エンリッチメント**

- ◆ →スタッフの指示に従う、勝手に猫を出さない、遊ばない
- ◆ →グルーミング（ブラッシング）
- ◆ →消毒/衛生管理、特におもちゃ

ボランティアの仕事内容<猫>

◆ 一時預かりボランティア

- ◆ →訪問して、環境を確認（逃げないような対策）
- ◆ →スタッフの判断した猫をフォスター
- ◆ →期間もスタッフの指示に従う
- ◆ →預かり中の報告は定期的（2、3日毎）に
- ◆ →フード/猫砂は提供
- ◆ →異常の際は速やかにスタッフに連絡

ボランティアの仕事内容＜一般＞

- ◆ **洗濯**

- ◆ →スタッフの指示に従う
- ◆ →タオル、シーツなど毎日

- ◆ **施設のメンテナンス**（大工仕事/修理etc）

- ◆ →スタッフの依頼で行う

- ◆ **譲渡会お手伝い**

- ◆ →全ての行程においてスタッフの指示に従う
- ◆ →譲渡希望者からの質問で分からない場合はスタッフに聞く、勝手に答えない

ボランティアの仕事内容

- ◆ **広報/ニュースレター**

- ◆ →スタッフと協力して作成

- ◆ **備品管理**

- ◆ →スタッフの指示に従う

- ◆ **ファイリング、電話対応**

- ◆ →スタッフの指示に従う

ボランティアの仕事内容 <獣医療ボランティア>

- ❖ 処置/治療はシェルターの手順を順守、診断はしない
- ❖ 許可を得ないで個人的に薬品やサプリメント等を使用しない
- ❖ スタッフの指示に従う
- ❖ マイ・シェルターを作らせない